

2024年12月1日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第67巻第36号(通算3418号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう 週報

教会標語

小さくされている人を
大切に^{たいせつ}する^{きょうかい}教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

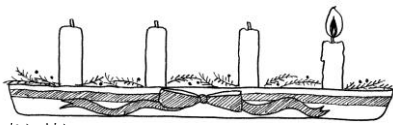
<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、

でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書3:5-6)

第1アドヴェント礼拝



(待降節 第1主日礼拝)

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所^{ばしょ}で共に礼拝をして頂^{いた}けます》

前奏(黙祷)

AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞

イザヤ書

2章 4-5節

賛美歌

21-242番「主を待ち望むアドヴェント」(1節) (©JASRAC)

クランツ点灯のことば

聖書

マタイによる福音書

24章 36-44節

お祈り

賛美歌

21-537番「眠りからさめよ」(©著作権消滅)

メッセージ「目を覚ましていなさい」

水谷 憲 牧師

賛美歌

21-573番「光かがやけ、主のみ民よ」(©著作権消滅)

聖餐

水谷 憲 牧師

共同のお祈りと、平和のあいさつ

賛美歌

21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

主の祈り

献げ物(*)

派遣

21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

祝福

水谷 憲 牧師

後奏

アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讚美歌委員会)

報告

(4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

*「献げ物(献金)」は、受付にある献金箱にお献げください。

招きの詞 イザヤ書^{しよ} 2章^{しよ} 4-5節^{せつ} (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

4 主は国々の間を裁き

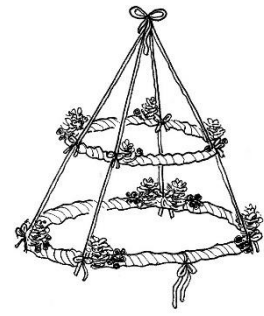
多くの民のために判決を下される。

彼らはその^{つるぎ} 剣^{すき}を鋤に

その^{やり} 槍^{かま}を鎌に打ち直す。

国は国に向かって剣を上げず

もはや戦いを学ぶことはない。



5 ヤコブの家よ、さあ、主の光の中を歩もう。

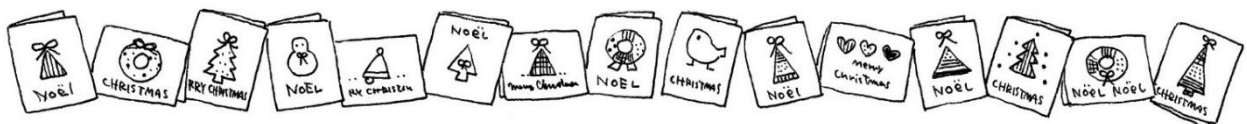
クランツ点灯のことば

神様、今日から私たちはアドヴェント、イエス様のお誕生を待ち望む季節を過ごそうとしています。どうぞ今年のクリスマス、みんなと一緒に心を込めてイエス様のお誕生をお祝いすることができますように。そのような願いを込めて、一本目のろうそくを灯しました。どうぞ、イエス様が私たちのもとに来られますように。

聖書 マタイによる福音書 24章 36-44 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

36 「その日、その時は、誰も知らない。天使たちも子も知らない。ただ、父だけがご存じである。37 人の子が来るのは、ノアの時と同じだからである。38 洪水になる前、ノアが箱舟^{はこぶね}に入る日まで、人々は食べたり飲んだり、めとったり嫁^{とつ}いだりしていた。39 そして、洪水が来て一人残らずさらうまで、何も気が付かなかった。人の子が来る場合も、このようである。40 その時、畑に二人の人がいれば、一人は取られ、一人は残される。41 二人の女が臼^{うす}を挽いていれば、一人は取られ、一人は残される。42 だから、目を覚ましていなさい。いつの日、自分の主が来られるのか、あなたがたには分からないからである。43 このことをわきまえていなさい。家の主人は、盗人^{ぬすびと}が夜のいつごろやって来るかを知っていたら、目を覚ましていて、みすみす自分の家に忍び込ませたりはしないだろう。44 だから、あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来るからである。」

(脚注 a : 別訳「嫁がせたり」)



《先週のメッセージより》2024年11月24日

「小さい人はどこにいるか」より

牛田匡牧師

聖書 マタイによる福音書 25章 31-46節

今回のお話は、いわゆる「最後の審判」の話でした。これは「マタイによる福音書」の25章の末に配置されていて、続く26章からは、いよいよイエス様が十字架へと架けられて行く「受難物語」です。そのためにイエス様の宣教活動の最後、まとめとして25章が書かれているとも言えますが、24章の終わりから、イエス様が弟子たちに語られたのは、主人の期待通りの良いことをした人と、逆にそれらをしなかった悪い人とが対照的に語られている数々のたとえ話でした。ですが、そこで共通していることは、期待されている何かしらのことを「やるか、やらないか」の以前に、そもそも「気付いているか、気付いていないか」、「感性を持っているか、持っていないか」ということなのではないかと思えます。

「最後の審判」の場面で、王は人々に「私が飢えていたときに食べさせ、喉が渴いていたときに飲ませ、よそ者であったときに宿を貸し、裸のときに着せ、病気のときに世話をし、牢にいたときに訪ねてくれた」かどうかによって、人々を右と左に分けていきます。そして、それらの自覚がなく、「いつ私たちは、あなたが飢えたり、渴いたり、よその人であったり、裸であったり、病気であったり、牢におられたりするのを見て、お仕えしたでしょうか／しなかったでしょうか」と尋ねる人々に対して、「この最も小さな者の一人にした／しなかったのは、すなわち、私にした／しなかったのである」と王は答えています。つまり、言い換えれば、「あなたの目の前、隣に小さい人が存在していることに気付いていますか」、「その人はあなたの助けを必要としていますよ」（ルカ11：29-37）ということなのでしょう。

イエス様は弟子たちを、村々に派遣する際に、鋭い牙や爪を持つ狼とは対照的に、力の弱い羊として、「へビのように感性鋭く、鳩のように率直に行動するように」と言われました（マタイ10：16）。目に見える力に頼ることができないからこそ、感性の鋭さが備わっているのもあって、その感性を大切にしない、と言われていたのだと思えます。「小さい人はどこにいるか」……。小さい人、あなたの助けを必要としている神は、あなたの目の前、隣におられ、いつでもどこにでも、今ここにもおられる。そんな「小さい人」と共におられる神様によって、力を与えられ、また導かれながら、私たちは目の前にいる小さい人を大切に作る歩みへと、歩み出して行きます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 11月24日

礼拝出席 大人5名 子ども3名 献金 大人5,000円 子ども200円
 中継視聴者数5回 感謝

礼拝後に、みなで184個のおにぎりを作り、釜ヶ崎・いこい食堂にて100名を超える方々にお渡しすることができました。どうもありがとうございました。来月はクリスマスの25日(水)にお弁当をお配りする予定ですので、日曜日のおにぎり作りはありません。

◎次週 2024年12月8日(日) 待降節(アドベント) 第2主日礼拝

招きの詞 詩編 96編 11-13節

聖書 マタイによる福音書 13章 53-58節

メッセージ 「驚くべき信仰」水谷憲牧師

賛美歌 21-242番(©JASRAC)、21-289番(©P.D.)、21-446番(©JASRAC)

◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に、12月期の「教会を考える会」を行う予定です。
- ・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。

- ・12月7日(土)15時~16時にかけて、久宝まぶねこども園にて小学生対象のキッズクリスマスを開催します。今年は保育園50周年記念として、スマイル・パフォーマーQちゃんも来ます。みんなで一足早いクリスマスをお祝いしましょう。参加申し込みの締め切りは12月3日(火)です。右のQRコードよりお申し込みください。

- ・12月7日(土)14時から、枚岡教会にてクリスマスコンサートが開催されます(開場は13時半から)。フルートとピアノによるコンサートで、フルート奏者は当教会の大嶋義実さん、ピアノ奏者は湯川美佳さんです。入場料は1,000円です。鑑賞希望の方はメールか電話で、お名前・必要枚数・連絡先をお伝えの上、お申込みください。問い合わせ・お申込みは枚岡教会 電話 072-981-2817

メール hiraoka@hiraoka-church.or.jp



久宝教会学校クリスマス会・久宝まぶね保育園50周年のお知らせ

もうすぐクリスマスですね。今年には保育園50周年の特別なクリスマス会です。ひさびさにこども園にあつまって、みんなでクリスマスをお祝いしましょう。

とき 12月7日(日)午後3~4時(1時間くらい)
 ところ 久宝まぶねこども園(久宝教会)

プログラム おはなし、さんびか、Qちゃんによるパフォーマンスなど。
 体調不良時はご遠慮ください。
 子どもたちだけのプログラムです。
 送迎時には駐車場をご利用ください。

お申し込みは 日本キリスト教団 久宝教会
 こちら (久宝まぶねこども園・南側)
 (12/3 必切) お問い合わせは、こども園まで
 電話 (072) 992-2033

◎ 次週以降の行事予定

| | メッセージ | 行事 |
|-------|-------|------------------------------------|
| 12/8 | 水谷憲牧師 | (第2アドベント礼拝) (第二好意の庭クリスマス会・牛田牧師) |
| 12/15 | 牛田匡牧師 | (第3アドベント礼拝) |
| 12/22 | 牛田匡牧師 | クリスマス礼拝・ユーカリスト |
| 12/29 | 牛田匡牧師 | 歳末礼拝・誕生者祝福式 |

2024 枚岡教会 Christmas Concert

天使は言った。「今日ダビデの町で、あなたがたのために救いをお生まれになった。」
 新約聖書 ルカによる福音書2章10、11節

2024年12月7日(土) 開場 13:30 開演 14:00

会場: 日本キリスト教団 枚岡教会
 入場料 1,000円

フルート 大嶋 義実
 ピアノ 湯川 美佳

どなたもお越しください